



グルモール

JAPANESE SCHOOL, NEW DELHI 2021

第4号

令和3年7月30日

保護者説明会、お世話になりました。

学校再開へのご支援をよろしくお願いいたします。

校長 足立 浩

7月27日(火)の「学校再開に関する保護者説明会」には、ご多用の中ご参加いただきありがとうございました。要望書作成にあたっては、保護者の皆様の学校再開への思い、総意がとても重要となります。多くの皆様の賛同を得た後、日本国大使館様のご助言を受けながら要望書をデリー準州政府へ提出してまいります。賛同の詳細につきましては、別途「賛同確認フォーム」報告書を配信しますのでご覧ください。

学校内では並行してコロナ感染対策をはじめとした再開の準備を進めています。4月に作成した本校版「衛生管理マニュアル」を見直し、全職員で確認しながら受け入れの体制を整えているところです。

説明会の折にお伝えしましたように、2月時と同じ主な点は、登下校はご家庭においてマイカー等をお願いしていること、感染防止などに関係する休みは「欠席」ではなく「出席停止」扱いになること、インド入国時は自主隔離期間を5日間お願いしていることなどです。

2月と異なる主な点は、感染力の強い変異株により児童生徒への感染が心配されること、自宅待機中の児童生徒に学習機会を提供するためリアルタイム配信を行うこと、ソーシャルディスタンスを保つためクラスの定員を16名とすることなどです。

その他、変異株の感染力の強さにより学校内で感染者が出たりデリー準州内で感染が拡大したりすると学年閉鎖や臨時休校となる可能性が高いこと、デリー準州政府の回答が「許可」となるかどうかについては要望書を提出してみないと分からないこと、現在デリー準州内はプール使用禁止のため、再開後プール水泳は実施できないことなどにつきましても、ご理解の程よろしくお願いいたします。(プールについては、新たな発表がありましたら変更するかもしれません。)

1月の学校便り「グルモール」に、「長い間学校に登校できない子どもたちが、学校に集って友だちや先生と学習や生活ができるようになる過程は、在外教育施設の設立時の姿を想起させ、日本人学校の原点を学んでいるように思う。」と書きました。今、子どもたちは離ればなれになっていますが、再開後、学校という場に集い、ともに学べる喜びや尊さをみんなで再確認できれば有難いと思います。

同じく27日(火)には「ニューデリー日本人学校すごい人グランプリ」が開催されました。イベントのねらいに「コロナ禍の中、全校児童生徒に交流の場、活躍の場をつくる」「発表者に自己肯定感を、参観者には他者を認める力を高める」とありましたが、オンライン授業が続く中、楽しく貴重な交流ができました。勇気を持ってエントリーした12名の皆さん、企画から準備、進行まで責任を果たした実行委員の皆さん、画面越しに精一杯応援してくれた児童生徒の皆さん、本当にありがとうございました！ニューデリー日本人学校の皆さんの心がつながっていることを感じる事ができ、元気と勇気をもらいました。学校再開に向けて、弾みをつけてもらったように思います。

デリーも雨期に入り、雨模様の日が続いています。ご家庭におきましては、引き続き体調管理、感染対策には十分にご留意いただきますようお願いいたします。

【7月30日現在の在籍者数】

学年	G1	G2	G3	G4	G5	G6	G7	G8	G9	合計
在籍者数	3	5	14	14	6	7	9	12	6	76